

# 魚沼市 こども計画

本市では、令和 7（2025）年 3 月に策定した「第三期魚沼市子ども・子育て支援事業計画」の取組を継続するとともに、全ての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会の実現に向けて、こども施策を総合的に推進するため、アンケートや意見聴取を踏まえて「魚沼市こども計画」を策定しましたので、概要をお知らせいたします。

【計画期間】令和 8（2026）年度～令和 11（2029）年度

令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
第三期魚沼市子ども・子育て支援事業計画					第二期 魚沼市こども計画
	魚沼市こども計画				



令和 8 年 3 月  
魚 沼 市

# 未来に向かって こども・家庭・地域の力で 育ちあう魚沼



一人ひとりが自分らしくかがやくまちへ



## 魚沼市のこども・若者を取り巻く現状と主な課題

### ① 人口減少

● 現状

少子化が深刻化しており、こどもの人数が理想のこどもの人数より少ない傾向があります。理由として経済的に厳しいとの回答が多くありました。若い世代の転出が多いことも出生数の減少につながっていると考えられます。

● 課題

住み続けたいと思われるまちづくりや、仕事と家庭が両立できる環境づくり、出会いの場の提供、安定した雇用などに取り組みます。

### ② 良好な成育環境の確保

● 現状

経済的にできないこととして、塾や習い事に通わせる、家族旅行、勉強する場所を用意することなどがあがっています。良好な成育環境を支えるためには基本的な生活習慣の確立も大切です。

● 課題

全てのこどもが勉強する場や多様な体験の場の充実を図り、学習機会や体験機会の不公平を減らす取組を推進するとともに、適切な睡眠時間の確保とメディアコントロールに取り組みます。

### ③ 自己肯定感を高めるために

● 現状

自分のことが好きな人ほど幸福度が高い傾向があります。また、親から大切にされていると思う人の方が幸福度が高く、自分のことを好きだと思っても見られました。

● 課題

家庭教育や学校教育において、大切にされていると感じられる機会の創出を支援することで、自己肯定感を高め、将来にわたる幸福度が上がるよう取り組みます。

### ④ こどもの権利の尊重と理解促進

● 現状

全てのこどもは生まれながらにして権利をもっています。こどもの権利の内容まで知っているとした小学5年生、中学2年生の割合は6%台でした。

● 課題

こどもの権利の理解促進と社会への普及啓発に努めます。

### ⑤ こどもや若者、子育て当事者の視点の尊重

● 現状

調査では、体育館にエアコン、屋内で遊べる場、学習の場、幅広い世代が楽しめるイベントや若者が住みたいと思えるまちづくりなどを望む意見がありました。

● 課題

当事者の意見を大切に、庁内で横断的な課題を共有するとともに、市民や企業、団体等の多様なステークホルダー（実施主体）と協働し、相乗効果を生み出せる取組を推進します。

基本方針

1

## 全てのこども・若者の育ちを支える環境づくり

- 社会全体でこどもや子育てを支え応援します。
- こどもを第一に考えて、こども・若者の権利についての広報・啓発に努めます。
- 安心して健やかに自分らしく活躍できるよう、多様性を受け止め、誰一人取り残さない、途切れることのない相談支援体制の充実を図ります。

基本方針

2

## 安心してこどもを産み育てることができる環境づくり

- 妊娠期からの切れ目ない相談支援体制を整え、心身の健康の確保を図ります。
- すべての保護者が負担や孤立感を感じることなく、こどもの成長や子育てに喜びを感じられるよう、子育て環境の充実を図ります。
- 子育て家庭の心身の健康の確保と、こどもの生きる力の育成に努めます。

基本方針

3

## こどもの健やかな成長への支援

- 豊かな心と知識・教養を育む質の高い教育環境を充実させます。
- 思いやり、多様な能力や価値観を身につけることができるよう、遊びや体験の機会をつくります。
- 「いじめ」や「不登校」などで悩んでいるこどもたちの居場所や環境づくりを支援します。

基本方針

4

## 若者の成長と活躍への支援

- 困難や生きづらさを抱える若者とその家庭を支援します。
- 自分らしく活躍できるよう、就労や結婚などについて支援します。
- 「住みたい」「家庭を持って暮らしたい」と感じる魚沼市を目指します。

基本方針

5

## こどもを育む家庭への支援

- 子育てと就労の両立、経済的な困難などで悩み孤立することがないように、寄り添っていきます。特に困難な環境や配慮が必要な子育て家庭への支援を充実します。
- こどもの心身の状況や保護者の就労状況などをふまえ、いろいろなニーズに応えられる子育て支援サービスを提供します。

基本方針

6

## こども・子育てを支えるまちづくり

- 地域の中でこどもが健やかに育つよう、こどもや子育てをあたたく見守るまちづくりをします。
- こどもや子育て家庭が安心して暮らせるように地域における子育て支援のしくみづくりをします。



## 目指す姿

全てのこどもが  
誰一人取り残されることなく、  
将来への希望を持って  
自分らしく健やかに  
成長しています

多様な生き方が尊重され、  
若者たちが  
将来への希望を持って  
自分らしくいきいきと  
生活しています

未来を担う  
こどもや若者たちが、  
自分らしく健やかに  
成長していくのを、  
地域全体で支えています

評価指標	区分	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
自分のことが好きなこどもの割合	小学5年生	76.6%	80.0%
	中学2年生	66.0%	70.0%
自分の将来が楽しみなこどもの割合	小学5年生	86.5%	90.0%
	中学2年生	74.1%	80.0%
社会の役に立ちたいと思う若者の割合	18～39歳	80.8%	83.0%
魚沼市に住み続けたいと思う若者の割合	18～39歳	64.0%	68.0%
	小・中学生の保護者	72.6%	75.0%
魚沼市の子育て環境に対する満足度(5点満点)	小・中学生の保護者	3.2点	4.0点

## 計画の推進体制

本計画を推進していくためには、行政だけでなく、様々な分野での関わりが必要なことから、家庭をはじめ、教育・保育施設、学校、その他福祉施設や支援団体、地域、企業等との連携・協働により取り組んでいきます。

### ① 庁内の推進体制

本計画で位置づけた取組は、こども・若者・子育ての分野だけではなく、福祉、教育、保健・医療、雇用など、幅広い分野にわたるものです。施策を効果的に進めるため、関係部局と施策の進捗状況等を共有し、相互に連携・協力します。

### ② 子ども・子育て会議

「魚沼市子ども・子育て会議」において、子育て施策の改善と一層の充実を図るため、計画の進捗確認や子育て支援全般について調査・審議を行います。

### ③ 市民や企業等との連携

こども・若者への施策を効果的に進めるには、家庭、学校、その他様々な地域コミュニティや団体、企業等、幅広い主体の力が不可欠です。情報共有や連携を積極的に図ることにより、こども・若者、子育て支援の活動や取組を広く市民と共有し、協働による計画推進に努めます。

### ④ 国や県などとの連携

こどもやその家庭のニーズを的確に把握し、国や県、近隣市町村との連携を深め、必要に応じて協力を要請しつつ計画を推進します。

魚沼市教育委員会事務局 子ども課

☎ 025-792-9201    ✉ kosodate@city.uonuma.lg.jp



魚沼市公式キャラクター  
うおぬまっち